

氷で冷却



この経験が、やりたいことを諦めない意思の強さと、悪条件でもやりたいことができるよう条件を整える柔軟な対応力へと変わっていくだろう。

連日、観測史上最高という言葉を聞くこととなった今年の夏。夏が終われば全国大会が待っている。酷暑に負けず、陸上部員たちは自分を鍛え続けた。暑くても練習が続けられるよう、休憩時間には日陰で氷を使って体温を下げ、またグラウンドに向かう。できない理由ではなく、できる方法を探した。

逆境での成長が道を拓く

MATSURO
T&F通信



Vol.171
R7.8.25

3キロのボールを投げあげる上田

全国見据える

夏

一人新居浜で練習する浅木

フォームの改善に取り組む高橋

大会名	期日	場所	参加選手
第62回全国聾学校陸上競技大会	9/26～ 9/28	山梨県甲府市 「JITリサイクルインクスタジアム」	上田・浅木・高橋
第24回全国障害者スポーツ大会	10/25～ 10/27	滋賀県彦根市 「平和堂HATOスタジアム」	浅木